

野々市市発達相談センターは、心身の発達に関する相談や支援の総合的な窓口です。
発達の気になる幼児から成人の方まで、関係機関と連携して継続的にサポートを行います。

気になることがあれば、まずはご相談ください

相談受付

電話
相談



月曜日から金曜日
午前9時から午後4時まで
(祝日・年末年始を除く)

来所
相談



火曜日、木曜日 ※要予約

電話相談・来所相談の
対象は、「野々市市内に
お住いの方とご家族等」となります。



アクセス



野々市市発達相談センター
(子育て支援センター菅原併設)
☎076-248-1333

〒921-8814
石川県野々市市菅原町8番33号
E-mail:hattatsu@city.nonoichi.lg.jp

子どもの「こんなこと」 気になって いませんか?

学齢期編



野々市市発達相談センター

子どもの特性を正しく理解しましょう

こんなことはありませんか？



★場の雰囲気がわからない

- 人が話しているときに急に自分のことを話します。
- 冗談が通じない。
- 言葉の裏を理解することが難しい。
- 暗黙のルールを読み取ることが苦手。

★人との関係を上手に作れない

- 相手の気持ちがわからないためトラブルになりやすく、集団の中で孤立してしまう。
- 相手が傷つくことでも思ったことをそのまま口にだしてしまう。



★会話が苦手

- 筋道立てて話ができない。(話が飛ぶ)
- 話が長すぎる。
- 人の話がすぐに理解できない。
- 自分の求めている答えを返してもらうまで質問し続ける。



★気持ちのコントロールが苦手

- 欲しいものがあると泣いてあばれ、意思を通そうとする。
- 一度怒りだすと、なかなか収まらない。気持ちの切り替えができない。



★授業中席に座ってられない

- 注意や関心がそれやすい。
- 教室の中を歩き回り、教室を飛び出してしまう。

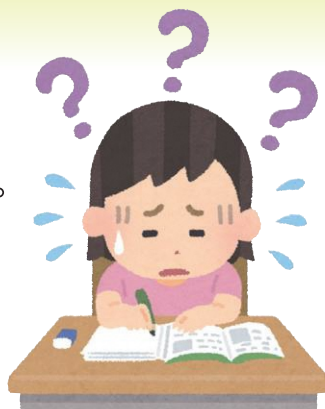
★物の管理が苦手

- 片付けや整理整頓が苦手。
- 忘れ物が極端に多い。



★勉強についていけない

- 極端に不器用で三角形や丸が書けない。
- 鏡文字を書いてしまう。
- 文章問題が理解できない。
- 特定の科目だけ極端にできない。



★かたルールを頑なに守る・もしくは守れない

- 絶対的にルールを守り、守らない人がいると注意したり怒ったりする。
- ルールを守れず、注意されてもすぐ同じことをしてしまう。
- 待つことが苦手で順番を守ることができず、割り込みしてしまう。



★同じ動作を繰り返す

- 手をひらひらさせる。
ぴょんぴょんと飛び跳ねる。
- 電気のスイッチをオンオフ、
同じ引き出しを開け閉めする
などの動作をずっと続ける。



★感覚が過敏

- 特定の色や肌触りの洋服を嫌がる。
- 歯磨き・爪切り・耳かきなどを
極端に嫌がる。
- 帽子のあごひもが苦手。

★こだわりが強い

- 急な予定変更が苦手。
- 同じ服しか着ない。
- 自分なりの決め事を頑かたなに守ろうとする。
- 決まった道を通ろうとする。



★姿勢が悪い

- 椅子の背もたれによりかかる。
- まっすぐに座れない。
- 気をつけができない。



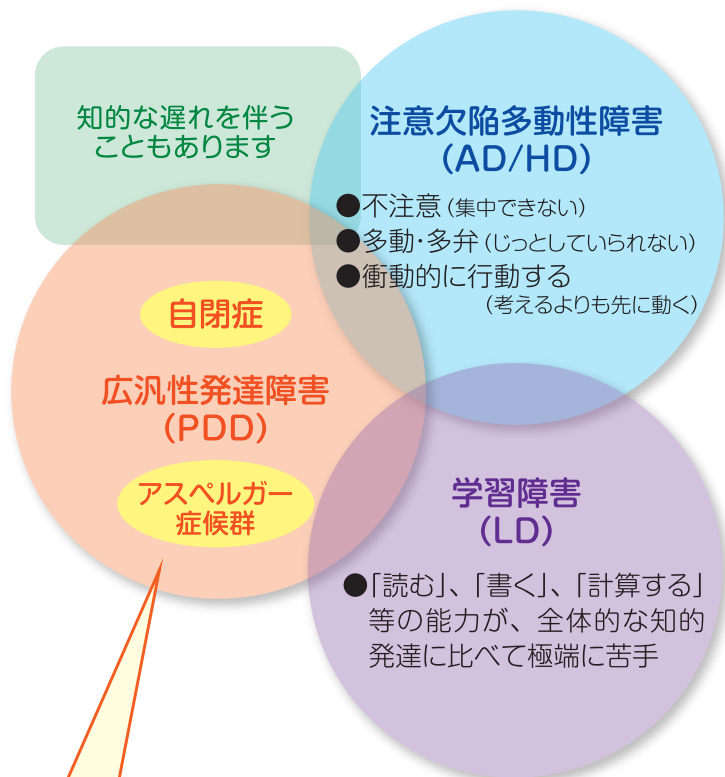
このような「特性」がいくつかみられた場合、
「発達障害」の可能性もあります。

発達障害ってなに？

生まれつきの特性で、「病気」とは異なります。

脳の機能に何らかの障害があることによるものと考えられています。

育て方や、親の接し方、本人の努力不足が原因となって生じるものではありません！



- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより

上に示されているものはあくまでも一例です。このような特徴がみられたからといって、必ず発達障害であるとは限りません。



気づこう

早期発見が
大切です

配慮しよう

その子に合った
関わりを
見つけよう

理解しよう

子どもたちの
個性・特性を
理解しよう

相談しよう

一人で悩まずに
相談しよう

その子に合った関わりが大切です

早期に気づき、その子に合った関わりを行うことで社会に適応するための能力を伸ばしていくことができます。

子どもにとって無理解な環境が続くと、いじめや不登校等といった別の問題が引き起こされる場合もあります。

気になることがあれば、
まずは相談してみましょ！

お気軽に
相談を

